

令和3年10月20日



しほり
森づくり集団「菜」事務局通信 Vol.154号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2021.10.3 下富第2フィールド

クサギのツートンカラーのガクと実です。

ガクは灰色、実は空色の染料として使われます。

【今月のお知らせ】

緊急事態宣言が解除となり、活動が再開しました。

冬はナラ枯れ木の処理の予定です。

【今月の活動報告】

9月24日(金) あおぞら共和国ボランティア遠征

山梨県北杜市

参加者 / 土金

活動担当者 / 畑

9月24日、秋らしくなった北杜市白州に遠征し、有志だけでの難病のこども支援全国ネットワーク・あおぞら共和国・草刈りイベントに葉から2名で参加した。

今回も、コロナ禍で多人数を集めてのボランティア・イベントは開催出来ず、8名の有志だけでの日帰り活動となり、約3000坪の広い敷地全体の雑草をどこまで刈れるか、不安であった。15時までの出来るところまでで良い、という割り切りで、10時前に早々と集まったメンバーで開始した。

作業にはちょうど良い天候の中、予想以上に順調に作業は進み、午前中には7割の領域は完了できた。昼休みには、地元のメンバーに持参いただいた、自家製のジュースや甲州ぶどうをいただいて疲労を回復した後、午後の作業を再開した。15時までの予定であったが、14時には、周囲の土手や、土手外の道路端などを含む全領域の草刈りを無事終了した。クズや西洋ヤマゴボウなどが伸び放題で、施設が休止中であることを印象付ける環境であったが、すっきりと整備され、緊急事態宣言解除後の利用再開に向けて、素晴らし環境に改善された。

3000坪という広いあおぞら共和国ロッジ敷地の草刈りであったが、予想外に早く終わることが出来たのは、刈り払い機作業のベテラン6名に元気良い若手1名、集草に活躍してくれた女性1名での手慣れた効率的な作業のお陰であり、少数精鋭での素晴らしいチームワークの賜物である。

また、刈り払い機も通常のチップソーに加えて、ナイロンワイヤー、2枚刃と多様で、場所、対象植物で使い分けられたのも効率をあげた要因と思われる。

実は、少しは、あおぞら共和国に住む、虫たちのために刈り残しの部分も、作っておこうと思っていたが、気が付いた時には、きれいに全て、刈り終えていた。虫たちには申し訳ないことをしたが、敷地外には草むらはたっぷりあるので許してもらいたい。

刈り終えた後の、打ち上げ懇親会が出来ないのは残念であったが、代わりに参加者でサントリー白州工場の協力で整備が進められている奥の森の見学を行った。伐倒木を有効活用した園路や、葉、渡部さんよりのアイデア提供で設置されたカップルのクマさんオブジェなど好評だった。懇親会は次回の楽しみとしてお互いの再会を約してそれぞれの帰途についた。なお土金代表を含む、元気のよい皆さんは、翌日の山登りや温泉巡りなどに向かわれたようで、まだ

まだ余力があり、パワーのある皆さんのバイタリティーには感心するばかりである。

コロナ緊急事態宣言下での注意しながらの活動ではあったが、幹事として本イベントに参加された皆さんの自粛疲れの解消に少しでもなっていれば幸いである。



写真1：開始時の様子1



写真2：開始時の様子2



写真3 終了時の様子



写真4. 終了後の記念撮影（撮影時のみ瞬時マスクを外しています）



写真5. 森の遊歩道



写真6. 女子のクマさん



写真7 両端のクマさんカップル

(担当 畑)

10月3日(日)

下富第2フィールド

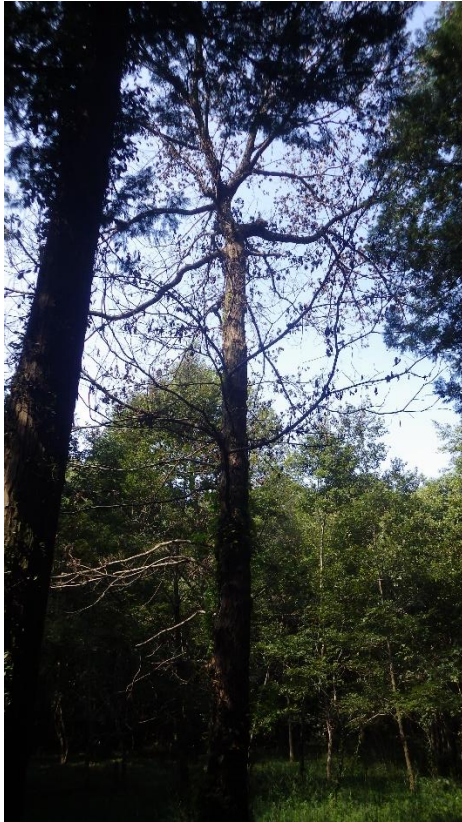
参加者 / 豊島、中島、畑、坂本

活動担当者 / 緑川、土金

第2フィールドは、5月に東側の北の下刈りをして以来なので、まず、マザーツリーの周辺の下刈りをした後、西側の北から取り掛かりました。



昼食後、ナラ枯れ木のチェックを行いました。昨年度4本処理(1本は所沢市委託業者)しましたが、11本未処理(市マーク済9本)の木が出てきたので、今後、どう処理していくか相談しました。(その後、市に問い合わせたところ、15本未処理と判明しました。)



その後、西側の南を下刈りし、ほぼ完了しました。





作業終了後、整理体操をして、解散しました。



(担当 土金)

【次回の活動予定】

11月7日(日)

第2フィールドの下刈りを実施します。
ナラ枯れ木の処理についても相談します。
集合は第1フィールドです。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



近くの緑地で、カンナの根元にナンバンギセルが群生していました。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局
アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子